北区立桐ケ丘中学校
令和8年度 桐ケ丘中だより 第7号
令和8年11月4日
桐ケ丘中HP

「好きこそ物の上手なれ」

副校長　千田 聡

皆さんは、「好きこそ物の上手なれ」ということわざを知っていますか。このことわざの意味は、岩波書店の広辞苑（第六版）によると、「好きになればこそ、飽きずに努力するから、遂にその道の上手となる」とあります。もう少し簡単に言うと、「何事でも、好きなことだと それを熱心にするから、上達する」ということです。皆さんには、今、これが好き!!というものはありますか。

子どもの頃は、鉄道や昆虫、恐竜、アニメのキャラクターなどが好きで、多くの名前を自然と覚えた経験があるという生徒は多いかと思います。それは、誰に強制された訳でもなく、ただ好きだから自然に本や実物を何度も何度も見ていて、そのうちに覚えてしまった、ということかと思います。かくいう私副校長も、好きなことにはとことんのめり込む性格で、マニアックな域まで達してしまうこともあります（笑）。

また、皆さんご存じの「さかなクン」も、幼い頃から魚に夢中になり、その純粋な情熱を原動力に歩み続け、『TV チャンピオン 全国魚通選手権』での 5連覇に始まり、東京海洋大学客員准教授への就任、絶滅種「クニマス」再発見への貢献など、多くの功績を残されており、好きこそ物の上手なれ、のお手本です。

一方で、このようなデータもあります。9月に公表された経済協力開発機構（OECD）の国際的な学習到達度調査（PISA）によると、日本の高校生は、他の加盟国平均よりも物事への好奇心が低い、そうです。

子どもの頃は皆好奇心が旺盛である日本の子どもたちは、いったいいつから、物事への好奇心がなくなってしまうのでしょうか。これは、子どもたちではなく、我々大人側にも（教育現場側にも）責任はあるのではないかと思っています。現在、次期学習指導要領の改訂に向けての議論が進んでいますが、この「好奇心」こそが、学ぶことへの原動力かと思いますし、生徒たちがもっている「好奇心」をさらに伸ばす教育を進め、生徒に伴走しながら教育を行っていくことが、これからの学校で求められていくと思います。

「好きこそ物の上手なれ」。生徒の皆さんも、保護者の皆さんも、是非もう一度ご自身の「好き」を再確認し、その好きなことに没頭する時間を大切にしていただけたらと思います。



11月の主な行事予定

4日（水）	3年三者面談（始）	20日（金）	④⑥カット　式典リハーサル・準備
9日（月）	全校朝礼・安全指導	21日（土）	AM 20周年記念式典
10日（火）	3年三者面談（終）	22日（日）	3年スピーキングテスト（学校外会場）
	2年海外交流事業派遣団出発（~20日）	23日（月）	勤労感謝の日
11日（水）	3年中間考査（始）・職員会議	24日（火）	避難訓練
13日（金）	3年中間考査（終）	25日（水）	1・2年中間考査（始）
16日（月）	②カット　専門委員会	26日（木）	1・2年中間考査（終）　部活動再登校
17日（火）	⑤カット　中央委員会	27日（金）	⑤⑥スクールコンサート
18日（水）	B時程　⑤カット　部活動再登校	30日（月）	生徒会朝礼

スケアードストレイト方式による自転車交通安全体験教室





14日（水）校庭にて、スタントマンによる交通事故再現を取り入れた自転車交通安全教室を開催しました。生徒たちは目の前で起こる事故の再現を見ながら、交通事故の怖さと加害者・被害者にならないために、具体的に何に気を付けるべきかをしっかりと確認していました。



今年度も地域の行事で大活躍

吹奏楽部は、10日（土）の近隣保育園運動会と、17日（土）桐ケ丘郷小の「オータムフェスティバル」で演奏を披露し、生徒会役員はイベントブースでの運営補助のボランティアを行いました。また、18日（日）は袋小の赤羽北地区「ファミリー・スポーツの集い」と、本校校庭で桐ケ丘地区の「ふれあい運動会」が行われ、多くのボランティア生徒たちが会場設営から運営補助で参加しました。今年度も地域の方々と共に地域行事を創り上げることができ、生徒たちにとってもボランティアマインドの醸成につながり、大変貴重な経験になりました。









第76回北区立中学校連合音楽会・第80回連合学芸会





10月27日（火）、北とぴあにて北区教育委員会・北区立中学校長会主催の連合音楽会が行われ、参加した吹奏楽部は、立派に発表を行いました。また、30日（金）は北区滝野川会館で連合学芸会が行われました。午後から行われた英語の部では、2年1組有田大悟さん、2年2組北野七望さんが司会を務め、3年1組の菅井さくら さんが代表として発表を行いました。タイトルは「 MY FAVORITE ~about music~」。何度も練習を重ねたスピーチは、会場にいる方々語りかけるような、とても素敵なスピーチでした。

第21回桐ケ丘祭　10月31日（土）





31日（土）に第21回桐ケ丘祭が行われました。午前中は合唱コンクールと展示見学、午後は舞台発表等が行われました。合唱コンクールに向けては、指揮者、伴奏者は夏休み前から準備をし、クラス練習が始まってからは、パートリーダーを中心に練習を重ねました。本番はその成果が発揮され、素敵な合唱が体育館に響き渡りました。また、展示発表では、日頃の授業の成果や部活動の活動紹介、作品展示がありました。生徒たちは鑑賞カードに記録をとりながら、興味深く見学をしていました。普段は他学年の教科や部活動の成果をみる機会があまりないため、とても良い機会となりました。午後の舞台発表も盛り上がり、日頃の学校生活ではあまり見ることのできない生徒たちの様々な表情を見ることができた素敵な桐ケ丘祭となりました。



3年1組「信じる」



3年2組「春に」



3年3組「瞳をとじて見えるもの」



3年4組「ヒカリ」



1年生　作品展示



2年生　作品展示



3年生　作品展示



生徒会発表



吹奏楽部発表